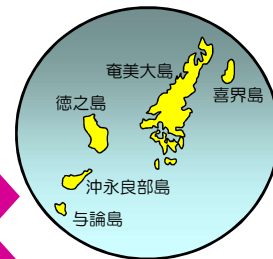


計画名称

奄美地域における群島内外の交流連携強化による安心して生涯を送れる地域づくり（防災・安全）

【事業主体】鹿児島県，奄美市，大和村，宇検村，瀬戸内町，龍郷町，喜界町，徳之島町，天城町，伊仙町，和泊町，知名町，与論町



計画の目標・計画期間

空港・港湾へのアクセス強化，島内道路網の整備及び群島内外の交流連携を強化し，豊かな自然や独特の伝統・文化を生かした個性ある地域としての発展を図ることにより，日常生活の安定を通じて住民が安心して生涯を送れる地域社会を形成する。〔平成24年度（補正）～平成25年度（2箇年）〕

道路利用者

法面危険箇所“4箇所”を修繕し危険箇所の対策が完了した

歩道が“6.9km”が整備され歩行者等の安全性が向上した

舗装“約0.9km”が修繕され通行車両の走行性が改善された

要素事業の進捗状況

単位：箇所

事業区分	区分	工種	計画	実施		備考	
				完了	継続		
A：基幹事業	市町村	災害防除(指標①)	● 4	4	4	0	法面対策
		歩道整備	▲ 1	1	0	1	歩道整備
		舗装補修(指標②)	■ 9	9	7	2	舗装補修
		道路改良	◆ 1	1	0	1	現道拡幅
		その他	—	6	6	4	2
B：関連社会資本事業	—	—	—	—	—	—	
C：効果促進事業	市町村	調査等	—	38	35	3	橋梁長寿命化計画等

目標達成状況

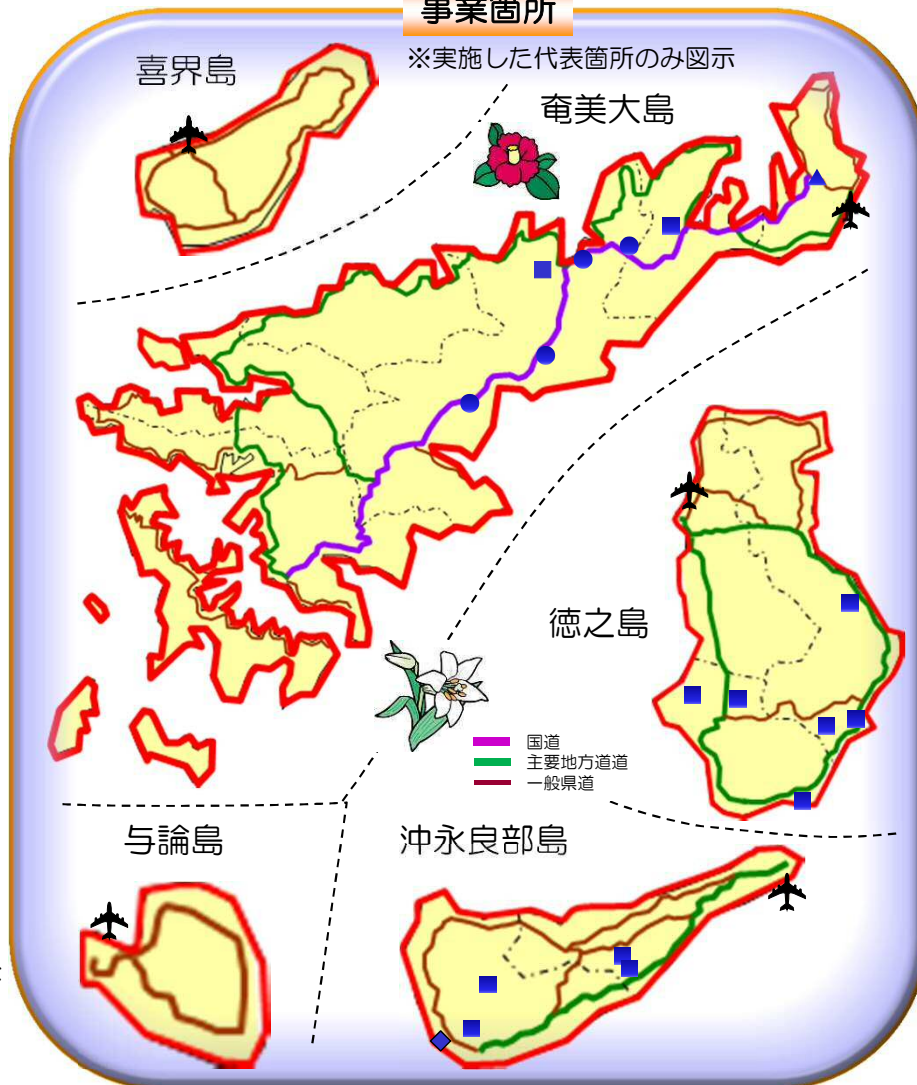
指標①	計画の成果目標	道路防災点検等により抽出された対策箇所を4箇所（H25）解消する。		
	定義及び算定式	「対策箇所数」＝ 単年度ごとの対策箇所数の積上げ		
	達成状況	達成度 ⇒ 100%		
		当初現況値 (H21)	最終値 (H25)	
		目標値	4箇所	
		実績値	4箇所	
指標②	計画の成果目標	舗装を25.9km（H25）修繕する。		
	定義及び算定式	「舗装延長」＝ 単年度ごとの舗装延長の積上げ		
	達成状況	達成度 ⇒ 37%		
		当初現況値 (H21)	最終値 (H25)	
		目標値	25.9km	
		実績値	9.6km	

今後の方針

小学校の通学路である和泊町道根折与和線の舗装修繕などの継続箇所について，H26年度より新たな整備計画にて鋭意整備を促進し早期供用に努める。

事業箇所

※実施した代表箇所のみ図示



計画名称

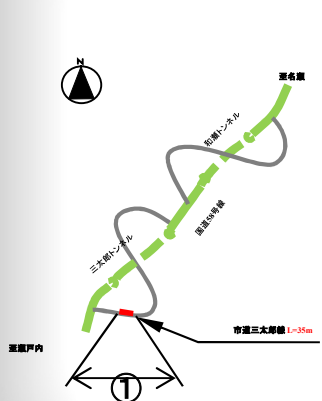
奄美地域における群島内外の交流連携強化による安心して生涯を送れる地域づくり(防災・安全)

【事業主体】鹿児島県, 奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 龍郷町, 喜界町, 徳之島町, 天城町, 伊仙町, 和泊町, 知名町, 与論町

事業効果発現事例

災害防除 (法面)

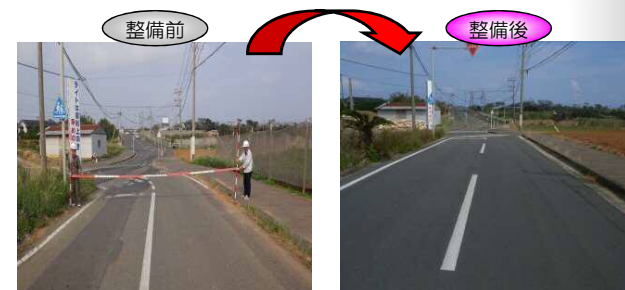
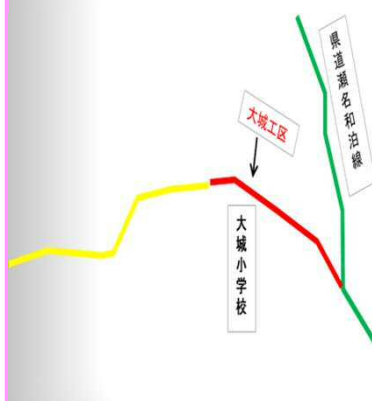
1級市道 **三太郎線 (奄美市住用町 東仲間地区)**
 さんたろうせん あまみすみようちょう ひがしなかも



★整備効果★
 急峻な山に囲まれた峠道であり、従来より大雨時に法面小崩壊が連続し落石等が度々発生していることから、危険箇所の安全確保を図りました。
 ◆三太郎トンネルの緊急時代替道路
 ◆落石等の危険防止

修繕 (舗装)

1級町道 **根折与和線 (和泊町 大城 地内)**
 ねおりよわせん わどまりちょう おおしろ ちない



★整備効果★
 舗装の修繕により、車両及び歩行者の通行の円滑化及び安全性の向上が図られました。
 ◆車両通行の円滑化
 ◆通学児童、生徒の安全確保

交通安全 (歩道設置)

町道 **知名正名海岸線・屋子母工区 (知名町屋子母 地内)**
 ちなまさなかいがん やこも ちな やこも



★整備効果★
 町道中央通線を起点とし、住吉港へと結び住吉海岸に接続する本路線は、観光客や小学生・保育園児が多く利用する路線であるが、幅員狭小で産業道路としても利用され大型車が頻りに通行するため、歩行者が危険にさらされている。本路線の整備により歩行者の安全が保たれ、観光道路・産業道路としての利便性の向上が図られる。

修繕 (舗装)

その他町道 **大勝本茶線 (龍郷町大勝地区)**
 おおがちほんちゃ たつごうちょうおおがち



★整備効果★
 路面性状調査の結果に基づき、舗装を修繕することにより、自動車及び歩行者の通行の円滑化・安全の確保が図られました。
 ◆交通事故防止
 ◆交通騒音・交通振動の低減
 ◆通学路の安全確保